

国文  
(午前のみ)**夏目漱石の〈本〉**

近代の文豪・夏目漱石は優れた装丁家でもありました。ブックデザインや挿絵には、さまざまな情報が隠されています。本の歴史を学んだ上で、夏目漱石の原稿や本を実際に見ながら、夏目漱石作品の内容の解釈に踏み込んでいきます。

国文  
(午後のみ)**言葉と感性——火曜日は太いか細いか？**

例えば音に色を感じるという共感覚は、特殊な能力に見えますが、普通の言語使用でも、類似の体験が働いているケースが、意外に多くあるのではないのでしょうか。その事例に触れることで、言葉について考えたいと思います。

史学

**平城京と紫禁城**

奈良の都・平城京は、中国の都城をモデルとして建造されました。日本の都城制度はやがて廃れましたが、北京には六百年前に建てられた宮殿建築群が、現在も残されています。それらの宮殿の構成・建築・機能・逸話などを、地図と写真を通じてご紹介します。

地理

**地形から人々の暮らしを読み解こう**

私たちの暮らしは、気候、植生、地形といったあらゆる自然環境とかわり合いを持つことで成り立っています。本講義では、自然環境の中でも地形に着目し、それを通して人々の暮らしをとらえてみたいと思います。

文化財

**江戸時代の板絵の謎にせまる****～保存科学が解き明かした真実～**

江戸時代の中ごろに建てられたお堂の、格天井板絵の保存のための調査を通してわかった新事実について、わかりやすくお話しします。

心理

**私たちはどうやって「選ぶ」のか：選択の心理学**

私たちの生活は、何かを「選ぶ」ことの連続です。しかし、私たちは「自分がなぜそれを選んだのか」をしっかりと理解しているのでしょうか。選択が意外な要因に左右されることを、主要研究の解説を交えながら説明していきます。

総合社会

**奈良の大仏さん、つぶすか残すか****－ひとりひとりが選択する文化－**

文化財は大切にしなければならない。確かにそうですね。でもなぜなのでしょう。文化財だから大切なのか、大切だから文化財なのか。「大切」ってどういうこと？この授業では文化と文化財の関係を「普通の人々」が過ごす日常の観点から考えます。

国文

**本とブックデザインの近代**

教科書や国語便覧に載っている有名な小説家の本から、少々マニアックな書籍まで、日本近代文学の書籍・雑誌を展示します。特に、ブックデザインに工夫の凝らされた本を紹介します。

史学

**実物の史料に接しよう！**

伊達政宗の手紙、古代の木簡、江戸時代の古文書、エジプトのパピルス、ロシアのイコン、中国科挙の答案などなど、史学科が所蔵する実物の史料に接して、歴史の面白さと深さを「体感」しよう！

地理

**地理学の魅力**

地理学は非常に間口の広い学問と言われます。この地理学の具体的なイメージを持っていただくために、各種地理資料を提示いたします。具体的には、自然、環境、都市、農村、歴史、交通、観光、情報などの各領域の資料を展示します。

文化財

**本物の土器を見る・触る**

ここでしかできない文化財学科の魅力を体験してみよう。

心理

**ホンモノの心理学の世界への扉を開けてみよう！**

ネットや本では、知ることができない心理学の実験で使う道具、心理検査で使用する道具・器具などを展示し、どのように人の心と行動を科学的に読み解くかを解説します。ぜひホンモノの心理学の扉を開きに来てください！

総合社会

**社会の見方・はかり方**

私たちは生活する中で、どのようにして、さまざまな現実をとらえて理解してきたのでしょうか？  
道具やものの見方や発想のしかたがどのように変化してきたのかを、直接体験して感じてみませんか。